



市政記者クラブ 様

観光文化交流局文化歴史まちづくり部文化芸術推進課

担当：柴田、後藤 電話：972-3171

ドアーズ
『やっとかめ文化祭DOORS』を開催します！

名古屋の歴史・文化の魅力を一堂に集めたまちの祭典「やっとかめ文化祭 DOORS」を開催しますので、お知らせいたします。平成25年度から始まった「やっとかめ文化祭」は、令和5年度より「やっとかめ文化祭 DOORS」と名前を変えながら、今年度で13年目となります。今回も魅力的なプログラムを多数ご用意しておりますので、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

記

1 趣 旨

まちなかを会場にして、名古屋の歴史や文化に根ざした約80の多彩なプログラムを開催することにより、知られざる都市の魅力の再発見や情報発信を図ります。

2 期 間

令和7年10月25日(土)～令和7年11月16日(日) 23日間

3 概 要 (日程/会場)

(1) まちなか芸披露

名古屋のまちなかで、気軽に伝統芸能などに触れられる公演や企画を開催します。

<今年のイチオシプログラム>

①-1 やっとかめ文化祭 DOORS オープニング

まちなか芸披露 in イオンモール大高 (10月25日(土))

①-2 まちなか芸披露 in ナディアパーク (11月3日(月・祝))

①-3 まちなか芸披露 in 大同特殊鋼フェニックススクエア (11月16日(日))

商業施設や名古屋の中心地でストリート歌舞伎や辻狂言、箏曲ステージなどを行い、「芸どころ名古屋」をたっぷり体験できる空間をお届けします。

② 志野流家元襲名記念 特別聞香会 (11月8日(土)) / 志野流「松隠軒」

志野流は、室町時代の創始より547年、現在まで唯一途絶えることなく継承されてきた香道の流派です。そして2025年、志野流の歴史に新しい家元の名が刻まれました。この襲名を祝し、特別聞香会を開催いたします。志野流は香道と茶道の家元でもあることから、香席・茶席・香道具展観席・点心席(お食事)の4席をめぐる特別な会となっております。

<舞台公演>

③ 一鬼一能「安達原 白頭」、狂言「首引」(11月1日(土)) / 名古屋能楽堂

子どもにも親しみやすい、「鬼」の魅力に触れる作品を上演します。能「安達原」は人間に化けた鬼女の悲しみ、狂言「首引」は鬼との力比べを笑いで描きます。恐ろしい存在のはずの鬼が、哀しく、可笑しく、どこか人間らしく見えてくる—そんな鬼の魅力に触れる作品を上演します。

④ 新作日本舞踊公演「生きとし生けるもの」(11月8日(土)) / 名古屋能楽堂

第一幕「繋ぐ」では、名古屋日本舞踊協会・各流派の若手舞踊家によるステージをお届けします。第二幕「生きとし生けるもの」では、“踊りたい人が集まって一つの舞台を創りたい”という思いから始動した「結 no KAI」が、藤前干潟の自然をテーマに、名古屋で活躍するスペシャルゲストも交えて新作日本舞踊ステージをお届けします。

〈次ページあり〉



昨年度のまちなか芸披露の様子
(会場：ナディアパーク)

(2) 旅するなごや学〈全 50 コース〉

まちを生きた教科書として、見て・聞いて・歩いて、なごやを学びます。

〈今年のイチオシプログラム〉 学校連携企画や狂言の講座など盛りだくさん！

①名古屋めしでつくる防災食

(11月2日(日)／東海中学校 調理室) 備蓄に適した名古屋めしを活用し実際に作ります！

講師：山田実加(名古屋文化短期大学 教授)、島田尚幸(東海中学校教諭・防災士)

②【名匠狂言会連携企画】THE 狂言談義～未来につなぐ狂言～

(11月5日(水)／名古屋能楽堂 会議室)

東京、京都、名古屋の名だたる狂言師を迎え、狂言の見方やその魅力について語り合います！

講師：野村萬斎(東京和泉流)、茂山千五郎(京都大蔵流)、井上松次郎(名古屋和泉流)

(3) なごや和菓子

和菓子天国として全国的にも知られるようになってきた名古屋。今年は「自慢したい、名古屋の和菓子」をテーマに、名古屋和菓子めぐり人の甲斐みのりさんと、市内和菓子店 26 店舗の商品を紹介します。

〈スペシャルプログラム〉

○なごや和菓子とお酒の愛を叫ぶ！(10月31日(金)／FOODLAB. 358 TSURUMA PARK)

(4) その他

○特別企画「NODATE Tea Ceremony Café & Matcha Café」

(Matcha Café : 10月22日(水)～26日(日)／名古屋城正門 売店前、

Tea Ceremony Café : 10月24日(金)～26日(日)／名古屋城本丸御殿 南側)

令和8年度に控えるアジア・アジアパラ競技大会に向け、訪日旅行者をメインターゲットとして、日本の伝統文化(野点)をより手軽に、多くの方が体験できる企画を実施します。

○特別企画「短歌部@なごや 賞発表とワークショップ」(11月1日(土)／名古屋市短歌会館)

8月末に短歌募集の締切を迎えた「短歌部@なごや」。選考委員による入賞発表と、ワークショップをオープン形式で実施します。「短歌部@なごや」に応募されなかった方も、これから始めたい方も聞いて納得の「講評トーク」や、歌詠みの手法やコツなどを習得していただけるワークショップを実施します。

○「ODORIBA 踊り庭」(10月31日(金)、11月1日(土)／SLOW ART CENTER NAGOYA)

これからの文化のかたちを想像し、新しい世代の場づくりを目指すテンポラリーな実験区として、都市のスキマで実施する青空狂言や音楽ライブ、クロストーク、野良茶体験などを通して、新たな文化が芽吹く場所となることを目指します。

○やっとかめぐり「旅する判子コレクション」

プログラムにご参加いただくたびに、文化祭にまつわる判子を押印します。集めた数に応じてオリジナルの記念品をプレゼントします。

※このほか、多彩なプログラムを期間中毎日開催予定です。

詳細は、公式プログラムや公式ウェブサイト、公式 SNS 等をご参照ください。

4 情報公開日及びチケット発売日

情報公開日：8月29日(金) 午前10時

チケット販売日：9月12日(金) 午前9時

8/29(金)に
情報公開！



※詳細は、公式プログラムや公式ウェブサイトをご参照ください。

やっとかめ文化祭 DOORS
公式ウェブサイト

5 主催

やっとかめ文化祭実行委員会

〈構成〉 名古屋市(文化芸術推進課・観光推進課・歴史まちづくり推進課)、名古屋市教育委員会(文化財保護課)、(公財)名古屋市文化振興事業団、

(公財)名古屋観光コンベンションビューロー、(公財)名古屋まちづくり公社、

中日新聞社、名古屋観光ブランド協会、NPO 法人大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワーク

【特別協力】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ

6 助成

文化庁、一般財団法人地域創造